

令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

特定非営利活動法人チャレンジサポート・クローバー

1. 事業の成果

障害福祉サービス事業の多機能型事業所として、就労継続支援B型、生活介護、共同生活援助の3つの事業を実施しています。まず、就労継続支援B型と生活介護事業については、新型コロナの脅威が段々と弱まり、観光客が戻ってきたおかげで受注作業も徐々に増えてきました。コロナ禍でほとんど仕事らしいことをしてこなかったのが、久しぶりに箱折り作業ができて事業所内も活気づいていました。今回の反省として、仕事は工賃のためだけではなく、一日を達成感や充実感で満たすためにもとても大事だと痛感しました。今後は受注作業だけでなく自社製品の開発にも力を入れて、利用者の工賃アップはもちろんのこと、働きたいという気持ちに答えられる事業所運営を目指します。日常生活においては未だコロナ感染に対する不安がまだありますので、マスク着用を全員にお願いしていますが、外出の機会を少しずつ増やし、体育館での運動も再開してストレス発散することができました。

共同生活援助においてもコロナのため事業所が休みの利用者の日中支援をしたり、利用者に対して感染予防の指導に努めたりと多忙な一年でした。外出自粛が続くなかでコロナ太りになる人が増えてきましたので、今までよりもさらに野菜中心で低カロリーの食事を提供したり、体操などの運動を取り入れたりして体調管理に努めました。

今年からは、他の事業所との交流会や運動会も開催する予定らしいので、可能な限り参加して懐かしいお友達に会えるような機会をたくさん増やして社会生活を復活させるお手伝いもしたいと考えています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
① 障害者 総合支援法 に基づく障 害福祉サー ビス事業	就労継続支援B型 <就労支援> 企業からの受注作業を行なう中で、 利用者の職業訓練と勤労意欲の向上 を図った。 <生活支援> 社会生活を営む上で必要となる常識 や他人との関わり方を学びながら、 社会経験を広げるよう努めた。 <健康管理> 毎朝バイタルチェックや体操を行な い、野菜中心の低カロリーの食事を 提供して体調管理に努めた。	平日 9時 ～ 16時	就労支援 センター クローバー	3名	利用者 8名	5,722
	生活介護 <就労支援> 企業からの受注作業を行なう中で、 利用者の職業訓練と勤労意欲の向上 を図った。 <生活支援> 日常生活において自分で出来ること や人との関わり方などを学ぶと共 に、社会経験を広げるよう努めた。 <健康管理> 毎朝バイタルチェックや体操を行っ て、野菜中心の低カロリーの食事を 提供して体調管理に努めた。	平日 9時 ～ 15時	生活介護 センター クローバー	7名	利用者 8名	22,892
	共同生活援助 <生活支援> 日常生活を規則正しく送るため、ま た集団生活のための訓練を行った。 <健康管理> 野菜中心の低カロリー食を提供し、 運動する時間を設けた。	毎日	グループホ ームよつ葉	9名	利用者 10名	25,557
② 障害の 理解及び啓 発に関する 事業	実施なし					